

令和8年 労働者死傷病報告受理状況

平塚 労働基準監督署

(4月末現在)

業 種	当 年 (令和8年)	前 年 (令和7年)	増減数	増減率
01 食料品製造	6	3 (1)	3 - (1)	100.0%
02 繊維工業				-
03 衣服その他の繊維		2	-2	-100.0%
04 木材・木製品				-
05 家具・装備品		1	-1	-100.0%
06 パルプ等	1	1		
07 印刷・製本				-
08 化学工業	5	5		
09 窯業土石		3	-3	-100.0%
10 鉄鋼業		2	-2	-100.0%
11 非鉄金属				-
12 金属製品	1	2	-1	-50.0%
13 一般機械器具		1	-1	-100.0%
14 電気機械器具	3	1	2	200.0%
15 輸送機械製造	3	4	-1	-25.0%
16 電気・ガス	2		2	-
17 その他の製造	4	1	3	300.0%
01 製造業小計	25	26 (1)	-1 - (1)	-3.8%
02 鉱業小計				-
01 土木工事	4	7	-3	-42.9%
01 鉄骨・鉄筋家屋	2	5	-3	-60.0%
02 木造家屋建築		1	-1	-100.0%
03 建築設備工事				-
09 その他の建築工事	3		3	-
02 建築工事	5	6	-1	-16.7%
03 その他の建設	2	2		
03 建設業小計	11	15	-4	-26.7%
01 鉄道等				-
02 道路旅客	13	4	9	225.0%
03 道路貨物運送	17	22 (1)	-5 - (1)	-22.7%
04 その他の運輸交通				-
04 運輸交通業小計	30	26 (1)	4 - (1)	15.4%
01 陸上貨物	4	5	-1	-20.0%
02 港湾運送業				-
05 貨物取扱小計	4	5	-1	-20.0%
01 農業	1		1	-
02 林業	1		1	-
06 農林業小計	2		2	-
01 畜産業		1	-1	-100.0%
02 水産業				-
07 畜産・水産業小計		1	-1	-100.0%
01 卸売業	2	3	-1	-33.3%
02 小売業	20	18	2	11.1%
03 理美容業				-
04 その他の商業	3	2	1	50.0%
08 商業	25	23	2	8.7%
01 金融業		1	-1	-100.0%
02 広告・あっせん				-
09 金融広告業		1	-1	-100.0%
10 映画・演劇業				-
11 通信業	6	5	1	20.0%
12 教育研究				-
01 医療保健業	3	16	-13	-81.3%
02 社会福祉施設	13	16	-3	-18.8%
03 その他の保健衛生				-
13 保健衛生業	16	32	-16	-50.0%
01 旅館業		2	-2	-100.0%
02 飲食店	5	9	-4	-44.4%
03 その他の接客	6	3	3	100.0%
14 接客娯楽	11	14	-3	-21.4%
15 清掃・と畜	5	8	-3	-37.5%
16 官公署				-
01 派遣業				-
02 その他の事業	8	3	5	166.7%
17 その他の事業	8	3	5	166.7%
合 計	143	159 (2)	-16 - (2)	-10.1%
コロナを除いた合計	142	143 (2)	-1 - (2)	-0.7%

※ 各欄左側の数字は休業4日以上死傷者数、右側 () 内は死亡者数 (内数)